

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

国政に対する基本的な考え方 ながつま 昭

黒崎 祐一

石川 めい子

目指すべき将来像

きっと明日が良くなると懸命に働いている皆さまが「頑張った人が報われる」と感じただけの国を目指します。日本にはまだまだポテンシャルに溢れています。日々進歩するデジタルの力も活用し、新しく「成長する日本」に変えることで、将来不安を打破し、将来への「希望・安心」を持てる日本を実現していきます。

すべての人に居場所と出番のある社会 そんな社会になれば、一人一人の持ち味が活かるととなり、結果として、社会や経済が発展する。

「日本の国益を守り、世界に大調和を生む。」という理念のもと、自分の子供や孫の世代が希望を持てる社会を残したいと考えております。

現状認識

右肩上がりの時代は終わり、日本は、少子高齢化、人口減少、財政難、インフラ老朽化など様々な課題に直面する「課題先進国」と言われています。これまで支えてきた行政の縦割り構造は各所でひずみが生じています。戦後最も厳しい安全保障環境に直面する現状を深刻に受け止め、外交力・防衛力の強化にも取り組みます。

国力が弱まり、安いニッポンなどと揶揄されるようにこのままでは沈んでしまう。国民から集めた税金や社会保険料がまともに使われていない。パーティー券や企業団体の献金などカネが集まる分野が否かで、国の予算付けが左右される金権政治が弱めている。

日本の賃金は30年も上がらず、企業はどんどん外国資本に買収されています。人口は減少の一途をたどり、昨年だけで86万人も減少しました。国会では「政治と金」ばかりが議論され、本質的な問題に向き合おうとしていません。さらに、メディアは既存の権力に迎合し、国民が知るべき問題を報じていないのが現状です。

解決したい課題

力強い経済で、将来に希望の持てる環境を構築する必要があります。33年ぶりの上げ水準にまで回復した今だからこそ、「失われた30年」から完全に脱却し、皆が成果を実感できる水準まで押し上げる必要があります。少子高齢化、社会保障制度など、構造的課題を先送りせず、デジタルの力も活用し次の世代に繋げます。

金権政治を終わらせて、まともな国民から集めた税金が使われる国にしなければならぬ。人権を軽視、格差を拡大、多様性を否定する政治を反転させ、一人ひとりの持ち味が十分活かせる社会を創れば日本はもっと良くなる！

まずは、経済の立て直し。30年間停滞し続けた経済。減税と積極財政で国民の手取りを増やし、負担率を下げる。二つ目は、医療費の削減と一次産業の支援。医療費と社会保障が最大の負担。食生活の改善と一次産業の支援に注力。三つめは、若者の意識改革。16歳からの投票権を提案。若者に未来を託す覚悟が必要。

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

国政に対する基本的な考え方

石倉 こうじろう

目指すべき将来像

日本の食料自給率が上昇し、海外の情勢に左右されにくくなる。また、外国人に土地の売買の規制をすることで、国内からの侵略のリスクが減る。若者という抑止力が誕生することで侵略戦争が限りなくゼロになる。



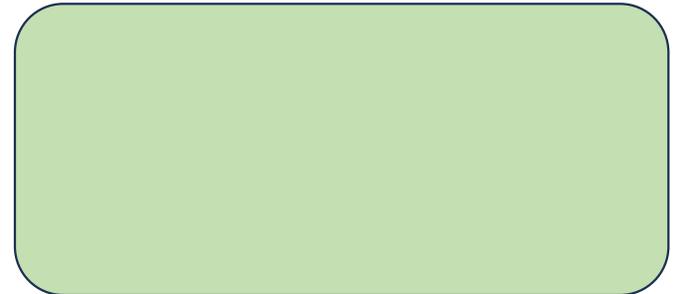
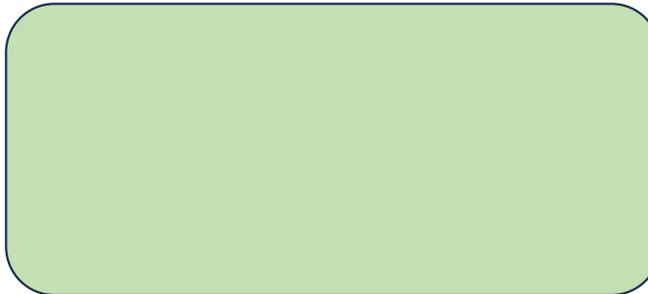
現状認識

今の日本は食料の自給自足ができていない。また、外国人への土地売買の制約や規制もほとんどない。そして隣国は核兵器をちらつかせている。このままでは日本の未来は明るいとは到底言えない。



解決したい課題

①食料自給率が低く、海外だよりになっている。②土地売買の規制がなく、水源等を外国人に買われ、水の供給が止められるリスクがある。③一部の権力者の暴走に対する抑止力がないため、戦争に巻き込まれる可能性がある。



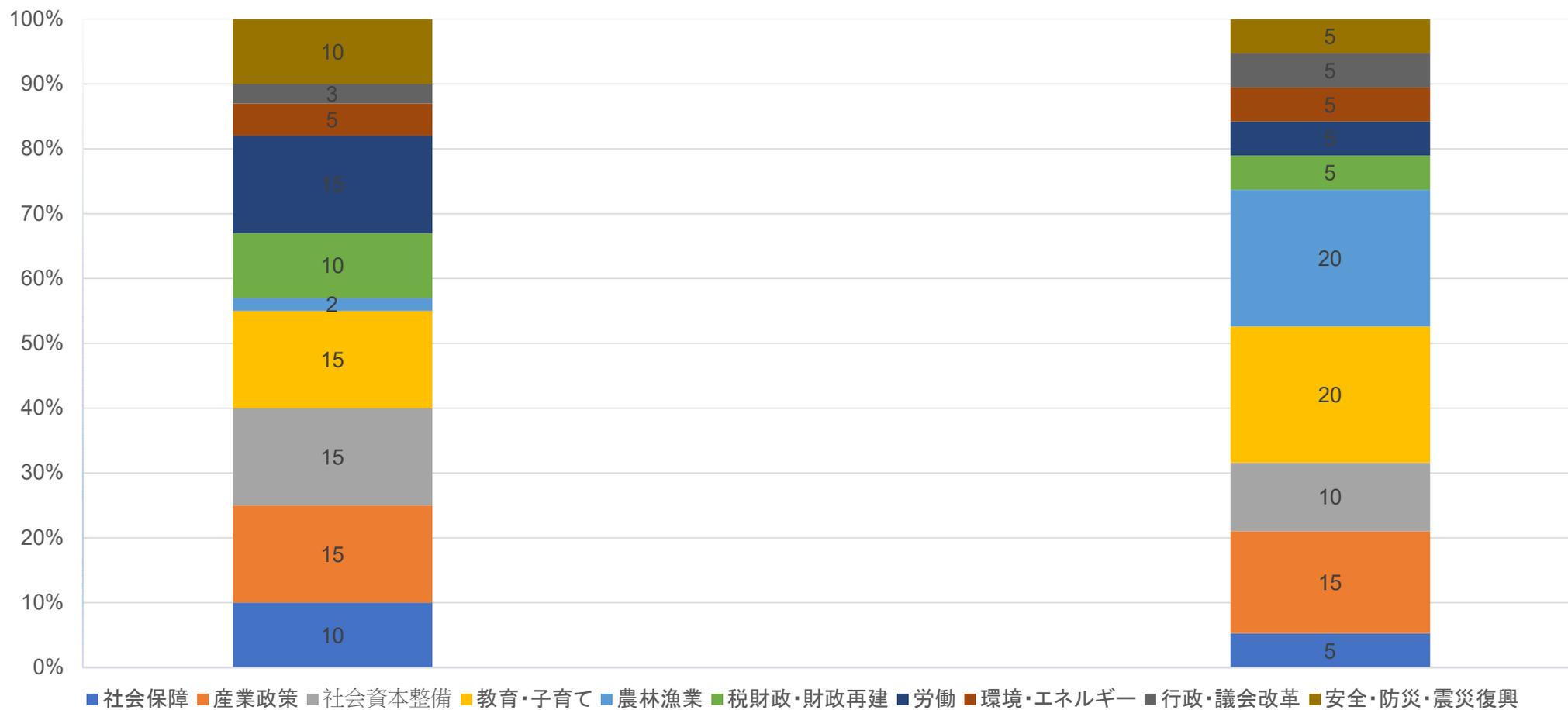
衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

政策分野の注力度（予算を100ポイント持っているとしたときに、各分野へ）の配分

黒崎祐一

ながつま昭

石川めいこ



衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

政策分野の注力度（予算を100ポイント持っているとしたときに、各分野へ）の配分

石倉こうじろう



課題を解決するための重要政策

第1優先

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

黒崎祐一

ながつま昭

石川めい子

政策

東京を「日本のエンジン」として発展させるとともに、都心から最も近い住宅地である中野・杉並の魅力・価値を高める

企業団体献金を禁止するなど抜け穴のない法律を成立させる

積極財政による経済成長を実現し、減税と社会保障費削減で国民負担率を下げる。

数値目標

現職となり、全体感を把握したうえで策定

賃金上昇(G7諸国並みに)、消費税減税と社会保障の最適化により国民負担率を35%上限に。

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第 1 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

石倉こうじろう

政策

外国人への土地売買規制

数値目標

重要な土地（水源等）
については外国人が購入不可（0件）にする。

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

黒崎祐一

ながつま昭

石川めい子

期限

2028年まで（4年の任期中）

2025年まで

施策は可及的速やかに実施。

分野

社会資本整備

行政・議会改革

産業政策

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第 1 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

石倉こうじろう

期限

2028年まで（法案は任期中に通す）

分野

安全・防災・震災復興

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

黒崎祐一

ながつま昭

石川めい子

予算

現職となり、予算感を精査したうえで策定

医療費削減の取り組み（予防医療へのシフト）約2千億円/年

手段

東京を「日本のエンジン」として経済発展させるべく、民間の力を活かしたまちづくりを、国・都・区が連携して進めます。まちの課題（サンプラザ問題・西武線連続立体交差事業・木造住宅密集地域解消・商店街の活性化等）を先送りせず、道筋を示して実現にこだわります。

2025年まで

- ・骨太の方針を改め、PB黒字化目標撤回。積極財政にシフトする
- ・消費税減税（撤廃を目指す）
- ・社会保障費削減・最適化（主に医療費）

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第 1 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

石倉こうじろう

予算

手段

有識者の意見を聞き取り、現状において重要な土地等を把握。そのうえで外国人への土地売買規制の法律をつくる。

課題を解決するための重要政策

第2優先

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

黒崎祐一

ながつま昭

石川めい子

政策

持続的な「賃上げ」を
国として後押し、「個人消費」を伸ばす

非正規雇用の正社員化

教育・少子化対策

数値目標

実質賃金のプラス基調
の定着（高い実質賃金）

若者の「自分の行動で、
国や社会を変えられると
思う」割合を26.9%(2022
日本財団調べ)から、他
国に見劣りしない、6割
台まで上昇させる。

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

石倉こうじろう

政策

日本の食料自給率を上げる

数値目標

米のカロリーベース食料自給率120%

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策 第2優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

黒崎祐一

ながつま昭

石川めい子

期限

2025年まで（24年を上回る水準の賃上げを目指す）

今後20年間

分野

労働

労働

教育・子育て

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

石倉こうじろう

期限

2028年（任期中）

分野

農林漁業

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策 第2優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

黒崎祐一

ながつま昭

石川めい子

予算

現職となり、予算感を精査したうえで策定

約14兆円/年間

手段

「物価高を上回る賃上げ」を国として徹底的に後押しし、手取りを増やします。中野区・杉並区においては、商店街を元気にすべく、国や都と連携してデジタル経済圏確立など消費促進策を後押し。GDPの5割超を占める個人消費を伸ばすためにも、「電気ガス」「燃料費」高騰対策を継続し、足元の生活を支えます。

まず5年間トライアルで、0歳から15歳の子供(約1,200万人)1人あたり月10万円分の教育子育てクーポンを提供。用途は学費/食費/医療費に限定。貯蓄に回らぬよう有効期限付き。教育内容も、変化する時代を主体的に生き抜き、社会に貢献できる人間を育てるカリキュラムを採用。

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

石倉こうじろう

予算

手段

日本の今後の食料自給率を上げるためには世界という大きなスケールで輸出を前提にした政策が必要になる。輸出することを前提に米の生産を増やす。そして米の魅力をより外国に宣伝する。すると外需が増える。需要が増え、儲かれば自ずと農業をしようとする人間は増加する。これにより、食料自給率を上げる。

課題を解決するための重要政策

第3優先

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第 **3** 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

黒崎祐一

ながつま昭

石川めい子

政策

誰もが「安心」して出産・子育てできる社会へ

年金、医療、介護、障害者福祉のほころびを正す

食料自給率を倍増させ、輸入依存から脱却

数値目標

現職となり、全体感を把握したうえで策定

現在の自給率からの倍増。70%を目指す。

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第 3 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

石倉こうじろう

政策	侵略戦争をなくし、事実上の核兵器無力化		
数値目標			

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策 第 **3** 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

黒崎祐一

ながつま昭

石川めい子

期限

2028年まで（4年の任
期中）

今後10年（～2035年）
で倍増

分野

教育・子育て

社会保障

農林漁業

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第 **3** 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

石倉こうじろう

期限

分野

安全・防災・震災復興

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策 第3 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

黒崎祐一

ながつま昭

石川めい子

予算

現職となり、予算感を精査したうえで策定

現在の予算規模（2兆円規模から6兆円規模へ）

手段

「男性育休は当たり前」の社会に向け、企業や役所の働き方改革を進めることで、女性に偏る育児や家事の負担軽減に繋がります。育休取得時の手取り実質100%給付や子育て時短勤務への給付等を通じて、社会全体で子育てを応援します。主要先進国の中で最長の「男性の労働時間」への対応等、職場改革を後押しします。

一次産業予算を3倍に増やし、食料自給率を倍増させる農林水産事業者の所得補償と兼業農家公務員の拡充転作補助金等の実質減反政策から米や大豆、種子、肥料等の国内生産を強化

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第 3 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

石倉こうじろう

予算

手段

「侵略戦争をしようとする国、核兵器を使おうとする国があれば、その国の若者が責任を持って止める」という世界的な若者の協定、若者が立ち上がるための組織を作る。